

宇田雄一「古典物理学」

34 $\mathcal{F} = F_{4, n}$ 35 M を次式で定義する。

$$M \in \mathcal{H}(\mathcal{F}) \text{ and } [\forall f \in \mathcal{F}; M(f) = h_4(P_1, \dots, P_n; f; S, U)]$$

36 N' を $N' = N_{2, n} \cup N_{24}$ で定義する。

37 $\forall (t, i, k) \in N_{2, n}; [\Psi_{(t, i, k)}]$ を次式で定義する。 $\Psi_{(t, i, k)} \in \mathbb{R}(\mathcal{F})$ and
 $\forall f \in \mathcal{F}; \Psi_{(t, i, k)}(f) = \hat{e}_2(t, i, k; f(N_{2, n}), f(N_3), \mu(P_1, \dots, P_n; I, J))]$

さらに、

$\forall (\xi, i, k) \in N_{24}; [\Psi_{(\xi, i, k)}$ を次式で定義する。

$$\Psi_{(\xi, i, k)} \in \mathbb{R}(\mathcal{F}) \text{ and } \forall f \in \mathcal{F}; \Psi_{(\xi, i, k)}(f) = \\ \hat{e}_3(\xi, i, k; f(N_3), f(N_{2, n}), [\mu(P_1, \dots, P_n; I, J)](2, \square))]$$

38 $\forall f \in \mathcal{F}; [\mathcal{L}(f)]$ によって次の文を表すことにする。 $\forall i \in N'; \Psi_i(f) = 0$

39 $\forall f \in \mathcal{F}; \mathcal{L}(f) \Leftrightarrow e_4(f, \mu(P_1, \dots, P_n; I, J))$

40 $\forall f \in \mathcal{F}; [M(f) \text{が可能だ}] \Leftrightarrow \mathcal{L}(f)$ 41 環境条件は真だ。

この文章は、15 24 27 29 32 34 35 36 37 39の部分においてのみ $T_2(P_1, \dots, P_n; E; S, U, I, J)$ と異なる。

歴史 h が真であるためには、少なくとも h が可能であることが必要だとするならば、 $T_4(P_1, \dots, P_n; S, U, I, J)$ は $\{T_2(P_1, \dots, P_n; E; S, U, I, J) \mid E \in F_3\}$ や $\{T_3(P_1, \dots, P_n; Y; S, U, J) \mid Y \in F_{2, n}\}$ の多くの元と矛盾することになる。 T_2 の所で述べたのと同様の理由による。